

第1回全体勉強会 事業報告

【趣旨】

いよいよ、東京～名古屋間のリニア中央新幹線開通が9年後と迫ってまいりました。地域ではリニア開通後の交流人口の増加により、影響を受ける様々な事案に対して想像から具体的な活動へとシフトしています。

今回は、リニア開通後の南信州に与える具体的な効果を見据え、南信州の魅力発信とブランディングに関してまずは、地域外からの意見を知る事で南信州の魅力を学びます。次に発信する側と、発信を受ける側の意見を交える事で多様性のある魅力発信とブランディングの必要性を考えて参ります。今回の勉強会を行う事で、ブランディングの必要性を理解し、効果的な魅力発信の促進へと繋がると考えます。

【日時】 2018年5月30日(水) 18:00より

【会場】 シルクホテル

【出席】	南信州アルプスフォーラム会員	23名
	一般社団法人飯田青年会議所	13名
	一般傍聴者	94名
	合計	130名

【内容報告】

1)講師による講演会

- ・講師 峰 竜太氏(長野県永久観光大使)
- ・演題 「ふるさと南信州の魅力とは」

演題に沿って、フリートークにて講演を行って頂きました。南信州出身の講師から客観的な視点で南信州の魅力を学ぶ事が出来た。具体的な魅力を提案して頂き魅力の再確認を行う事が出来た、南信州人がもつ人間性についての意見も学んだ事で、今後の活動への参考とする事が出来たと考える。

2)パネルディスカッション

- ・パネラー
峰 竜太氏 (長野県永久観光大使)
熊谷 晃氏 (長野県観光部長)
今村和男氏 (飯田市総合政策部長)
佐々木志郎君(一社飯田青年会議所理事長)
- ・コーディネーター
中島一夫部会長
- ・テーマ「どのような街にしたいか、どのようなブランディングをすべきか」
南信州が持つ既存の魅力(文化、歴史、環境)、創造していく新たな魅力(航空宇宙、観光、経済)について地域内外の視点から意見交換を行った事で、効果的な魅力発信と、ブランディングを学ぶ事が出来たと考える。